

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6032	(H.24)No.	6032
-----------	------	-----------	------

事務事業名		賦課徴収総務一般経費(市民税担当)			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
市民部		課税室		山本 和子	63-7429
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度 ~	平成	年度	地方税法、市税条例ほか

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	3	持続可能な市政運営
	施策	3	持続可能な財政運営
	小施策	2	税財源等の確保
	重点施策コード		

2. 予算区分

会計区分		事業コード	050501
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	賦課徴収総務費	
項	徴税费	(小事業名)	
目	賦課徴収費	賦課徴収総務一般経費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
市民税・軽自動車税等の賦課徴収にかかる事務経費	

めざす効果(事業目的)	
より少ない事務経費により、より効率的な事務の推進を目指します。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)			
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]			
主な事業の実績・計画	・一般事務消耗品費		・軽自動車標識ナンバープレート購入 483千円 ・一般事務消耗品費 180千円			
			平成25年度(計画) 平成26年度(計画) 平成27年度(計画)			
直接事業費	191千円	663千円	180千円	663千円	180千円	
財源内訳 (千円)	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他()					
一般財源	(0) 191	663	180	663	180	
人工数	職員	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
	臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 730千円	730千円	730千円	730千円	730千円	
+ 総事業費	(0千円) 921千円	1,393千円	910千円	1,393千円	910千円	

現在の実施手法(複数選択可)	
市が直接実施	
業務委託(全部・一部)により実施	
指定管理	
補助金・交付金	
その他 ()	

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	軽自動車標識ナンバープレート交付枚数	枚	987	905	837	850
	実績						836
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
22年度決算額 一般事務消耗品費 163,628円 23年度決算額 一般事務消耗品費 190,722円	消耗品費の経費削減等、できる限りの事務の効率化を図る。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
消耗品費の削減等、できる限りの事務の効率化を求められている。	該当なし

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢・の場合) (4)はの場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	消耗品費の経費削減等、できる限り効率化を図る。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	消耗品費の経費削減等、できる限り効率化を図る。

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(事務改善)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項